

事業計画書

1 申請者の概要

名称 (フリガナ)	かぎゅう/ト		
商号または屋号	火牛の里		
主たる業種	飲食業		
常時使用する従業員数	2名		
資本金額 (法人のみ)	なし		
創業・設立年月	平成3年4月		
連絡担当者	氏名 (フリガナ)	津幡 太郎 (ツバタ タロウ)	
	住所	河北郡津幡町清水チ 326-3	
	連絡先	電話	076-***-****
		メール	***@***.com

1. 企業概要 (※1年以上商工会員である方は省略可)

【概要】

- ・当店は、平成3年に津幡町に開業した焼肉&ステーキの店である。ステーキだけでなく焼肉においても、素材は石川県能登牛の中でも上質なものを厳選して使用している。

【提供する商品・サービス】

- ・能登牛焼肉お重「倶利伽羅重」1,800円 (個人客)
- ・火牛定食 (焼肉定食) 1,500円 (個人客)

【売上構成等】

	1人あたり客単価	売上額	利益率	利益額
個人客 (昼)	2,000円	〇〇〇〇円	55%	〇〇〇〇円
団体客 (昼)	3,000円	〇〇〇〇円	60%	〇〇〇〇円

2. 自社を取り巻く顧客ニーズと市場の動向

【市場動向】

- ・平成30年から、倶利伽羅不動寺1,300年祭や倶利伽羅さん八重桜まつり実施等による認知度向上によって倶利伽羅峠が脚光を浴び、来町者が急激に伸び始めたことから、県外から多くのお客様が来店するようになった。
- ・ただ、足下では新型コロナウイルス感染症の影響で、主に旅行者など来店客数が大幅に減少し、売上高が減収となっている。

3. 自社や自社の提供する商品・サービスの強み

- ・当店の焼肉およびステーキは上質の能登牛を使っており、自家製タレも極めて評価が高い。

4. 経営方針・目標と今後のプラン

- ・新型コロナウイルスの影響にて、来店客数の維持・拡大は困難である。したがって、今後の方針はテイクアウト事業にシフトする。“焼肉&ステーキ店の上質の料理をご家庭で”をコンセプトに、テイクアウトのほか希望するお客様には配達も行き、来店客数落込による売上の減少をカバーする。
- ・利用客数延べ20人/日、リピート率15%を目標とする。

2 補助事業の内容

1. 販路開拓等の取組内容

- 1) ホームページを刷新する
 - ・既存ホームページに、テイクアウト事業の詳細について追加掲載する。
- 3) パッケージの刷新
 - ・テイクアウト容器に掛けるのし紙を作成し、同紙には倶利伽羅さん八重桜まつりの写真を印刷する。これによって、自粛ムードで外出できないお客様に、倶利伽羅峠の八重桜を写真で楽しみながら能登牛を味わってもらい、顧客満足度向上を図る。
- 3) 車両広告用カッティングシートの作成
 - ・テイクアウト事業を周知するため、同サービスを記載したカッティングシートを作成して、配達車両に貼付けすることで宣伝する。

2. 補助事業によって見込まれる効果

- ・テイクアウトや配達による商品販売個数500件/月を獲得し、売上を維持できる。
- ・パッケージの工夫にて顧客満足度が一層向上し、リピート化・口コミ醸成につながる。
- ・広告および口コミによって、新規顧客を獲得することができる。

3. 補助事業によって見込まれる売上（増加）額 月あたり 800,000 円

3 収支内訳

(単位：円)

支 出			
区 分	内 容	経費内訳	金額 (税込)
①新たな設備導入等費			円
②広報費	ホームページ刷新	@77,000 円×1 回	77,000 円
	チラシ作成	@3.3 円×13,000 枚	42,900 円
	カッティングシート作成	@38,500 円×2 枚	77,000 円
③工事等費			円
合計 (※必ず 150,000 円以上としてください)			196,900 円
			補助金額 100,000 円
収 入			
自己資金	96,900 円	(*支出と収入の合計を一致させること)	
津幡町補助金	100,000 円		
借入金	円		
合計	196,900 円		

※各項目について記載内容が多い場合は、適宜行数等を追加してください。